

令和7年度 仙台市若林障害者福祉センター防災訓練を実施しました

令和7年7月31日

仙台市若林障害者福祉センター

去る令和7年7月30日（水）、当センターにて、西側1階居室からの火災発生を想定した防災訓練を実施しました。

当日は、職員23名が参加し、通常の避難訓練の他、水害時を想定した垂直避難訓練、消火器訓練、非常放送設備の確認を行いました。

避難訓練を実施する中で、館内に響く非常放送やサイレンによって、人が発する声が聞こえにくくなるため、より大きな声を発して避難誘導や注意喚起を行うことが重要であることを再確認することができました。また、垂直訓練では、担架や毛布などを使用した多様な搬送方法を確認し合いながら、より安全な非難が行えるよう訓練を行いました。

今後も、当センターの防災力を高めていけるよう様々な災害状況を想定しながら継続的に訓練を実施し、より安全・安心な施設運営を目指してまいります。

